

目標に向かってチャレンジ!

えがお  
令和6年度愛顔のえひめ特別支援学校



# 技能検定



特別支援学校生徒が、日頃の学習で身に付けた作業能力をいかして  
検定にチャレンジ!!

企業関係者の評価をもとに、県教育委員会が1級から10級に認定します。

## 清掃

●は基本種目



- 事務所清掃
- 机拭き
- 自在ぼうき
- 水拭きモップ
- ダスタークロス
- 掃除機



## 接客

○喫茶サービス



## 販売実務

- 商品化
- 運搬・陳列



## 情報

- 文字入力
- 文書作成



～第22回県検定・第11回地区検定 開催予定～

〈県検定〉 1月25日(土) 10:00～15:30(予定)

清掃サービス、接客サービス、販売実務サービス、情報サービス部門

場所:愛媛県生涯学習センター(松山市上野町甲650番地)

〈地区検定〉

※清掃(基本種目)のみの開催となります

- |    |        |     |      |                   |
|----|--------|-----|------|-------------------|
| 東予 | 12月25日 | (水) | ・ 場所 | 今治特別支援学校          |
| 中予 | 10月12日 | (土) | ・ 場所 | みなら特別支援学校         |
| 南予 | 1月18日  | (土) | ・ 場所 | 宇和特別支援学校(知的障がい部門) |

愛媛県教育委員会 特別支援教育課

検索

詳しくはHPで



# 第21回愛顔のえひめ特別支援学校技能検定

令和6年7月31日(水)に県生涯学習センター及び県総合教育センターで開催し、延べ145名の生徒が4部門7種目の技能検定に挑戦しました。緊張しながらも一生懸命努力してきた自分を信じ、目標達成に向け真剣に取り組めました。



## 結果発表～！！

## 1級認定証授与式

部門	種目	1級	2級	3級	4級	5級～	合計
清掃	事務所清掃①	7	4	5	0	0	16
	事務所清掃②	2	1	4	4	1	12
接客	喫茶サービス	3	4	4	0	2	13
	商品化	12	6	2	0	8	28
販売実務	運搬・陳列	0	5	2	2	2	11
	文字入力	6	5	9	11	16	47
情報	文書作成	5	3	0	1	9	18
	計	35	28	26	18	38	145



9月5日(木)、愛媛県庁において、1級の認定を受けた受検者に高岡教育長から認定証を授与しました。

### 受検者の感想

- 緊張したけれど、練習通りに落ち着いて行うことができました。
- 自分の力を試したい気持ちで練習をがんばり、目標の級を取得することができました。
- 人前で話したり見られたりすることが苦手だったけど、練習することで少し自信が付きました。
- 今、自分にどのくらい力があるのかわかることができました。
- 受検することで技術が上がると思いました。
- 自分のしてみたい仕事の幅が広がりました。また、新たな部門で受検したいです。

### 保護者の感想

- 社会に出ると、何をしても作業内容や時間、身だしなみ等をしっかりしないといけないことを体験できました。
- 人間関係や職場の雰囲気を経験できて、とてもよかったです。
- 失敗したら、上手くいかなかったらと及ぶ腰になる場所を乗り越える勇気が出てきました。
- 目指す目標があることで生活面にも張りが出て、自分自身と向き合う時間が増えました。
- ネットニュースで分からない漢字があると、聞いてきたり、調べたりするようになりました。

### 来場された企業関係者の感想

- とぎはと一生懸命されている姿に、背筋が伸びる思いでした。
- 実際の売り場で働くイメージをできる方が多く、レベルの高さを感じました。
- 検定当日に至るまで、練習する中でアドバイスしたことを受け入れて、自分のものにして上達していることが素晴らしいと思いました。

### 《技能検定審査員協力企業一瞥》

- ☆一般社団法人愛媛ビルメンテナンス協会：愛媛県ビル管理協同組合/協第一開発/協トータル・ビル・サービス/愛媛管財/協西村商事/協長崎商事/南グリーン・メンテナンス・エイゼット/協和光ビルサービス/協クロスサービス/太平ビルサービス/松山支店 ☆愛媛県製茶業生活衛生同業組合：カフェ 子やぎのさんほ
- ☆オーフル日本スーパーマーケット協会：協セブンスター ☆日本チェーンストア協会：協フジ
- ☆愛媛県中小企業家同友会：協フェローステム/同/発達の木/協マルパン/協さくら ☆愛媛県情報サービス産業協議会：協ユイ・システム工房

☆企業関係者の方に生徒の力を見ていただくことで、特別支援学校生徒への理解を深め、生徒の働く場の拡大につなげます。

☆目標をもってチャレンジすることが、将来、自分の役割を果たしながら社会の中で自分らしい生き方をしていることとする意識につながります。

# 技能検定の意義

☆技能検定への取組を通じて、特別支援学校生徒の社会参加・自立につながる力の育成を目指します。

☆日頃の学習の成果を発揮し、外部専門家からの客観的な評価による認定を受けることで、自信を高めます。

# 卒業生の様子

特別支援学校の学習で身に付けた作業能力をいかして、就職先でがんばっています！



マルナカ新居浜本店で、農産の仕事を頑張っています。技能検定の時に身に付けた「商品化」を思い出して、作業をこなすことができています。一番得意なことは、袋詰めと品出しです。色々な野菜を袋に詰めだ後、いっぱい商品化して出すことがどんどん楽しくなりました。これからのこの仕事を頑張っていきたいと思っています。

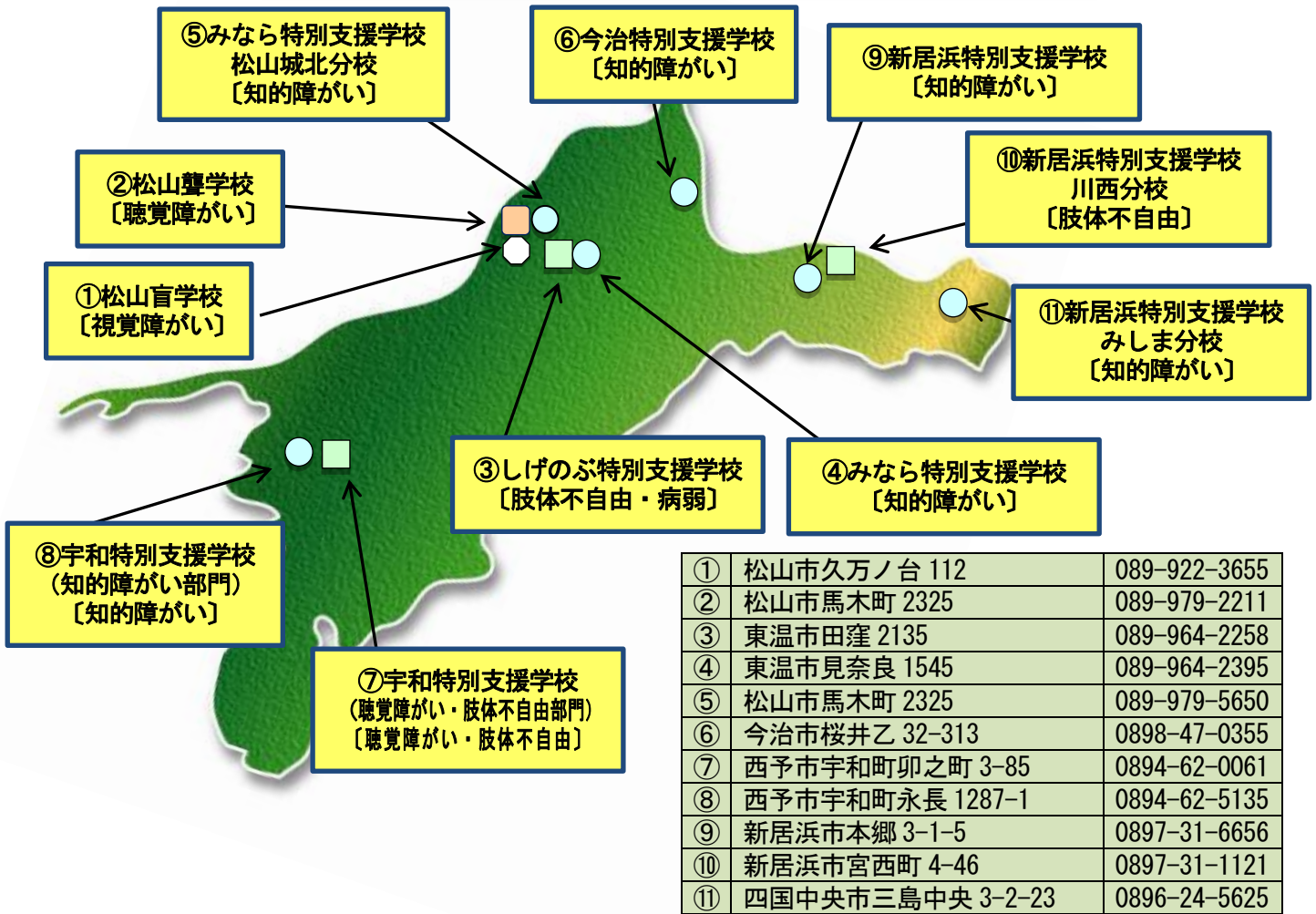
新居浜特別支援学校R5年度卒業生  
石川 寛大

- 〔 第19回 文書作成 1級 取得 〕
- 〔 第20回 商品化 1級 取得 〕

入社以来、無遅刻無欠勤でこつこつと真面目に頑張ってくれています。特に、朝と帰りの元気な挨拶は、他のスタッフにとっても良い刺激になっています。(店長談)



# 愛媛県の県立特別支援学校



## ～職場(現場)実習にご協力をお願いします～

現場実習では、実際の職場で働くことを経験する中で、職場のルールや人間関係の大切さ、自分の役割に責任をもって最後までやり遂げることの重要性など職業生活を送るために必要な事柄を学びます。また、社会の中で働く充実感や感謝される喜びを味わうことで、自分から仕事に取り組む意欲を高めるよい機会となっています。さらに、実習で学んだことが、その後の学習や生活に生かされ、進路選択や進路決定に大いに役立ちます。

各特別支援学校の高等部では、年に1～2回(6月及び10月～11月頃)、3日～3週間程度、様々な事業所にご協力をいただき、現場実習を実施しています。現場実習の意義をご理解いただき、学校生活で培った力や一人一人の可能性を試す機会をご提供いただきますようお願いします。

- ・就業時間や仕事内容は、事業所の規則に準じます。
- ・労働に対する報酬などは必要ありません。
- ・生徒の実習は、学校や保護者が協力して支援します。
- ・実習中は、教員が巡回指導または引率指導を行います。
- ・実習中のけが等は、日本スポーツ振興センターの保険が適用されます。

問合せ先  
愛媛県教育委員会 特別支援教育課  
松山市一番町4丁目4番地2 TEL 089-912-2967

